除雪機による事故を防ごう！

回覧

人がいる時は使わない！

作業中は、
絶対にまわりに人を近づけない。

エンジンを掛けたまま離れない！

作業の時以外は、
必ずエンジンを止める。

雪かき棒を使って！

雪詰まりを取り除く時は、
エンジンを止めて必ず雪かき棒を使う。

後方注意！

後進する時は、
足もとや後方の障害物に気をつける。

使用者の責任において、正しく、安全に作業しましょう。

必ず取扱説明書をよく読んで、正しい使い方を理解してください。
搭載された安全機構の使い方を理解し、正しく利用してください。

除雪機安全規格

除雪機安全協議会では「歩行型除雪機の安全規格」を策定し、普及に努めています。

除雪機安全協議会

(事務局：(一社)日本農業機械工業会)

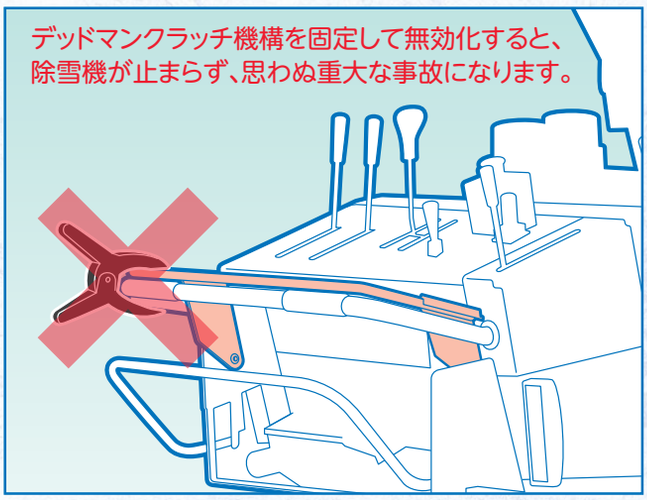
http://www.jfmma.or.jp/jyoankyo.html

除雪機安全協議会　検索

除雪機を安全にお使い頂くために

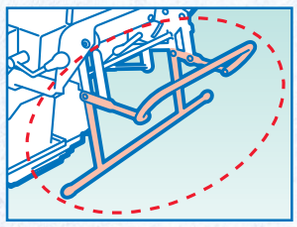
回覧

安全機構の無効化は非常に危険!!



デッドマンクラッチ機構

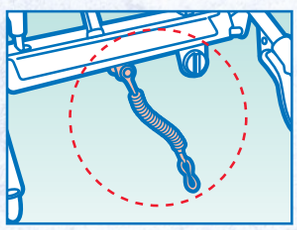
手を離すと自動的に除雪機が止まる、大切な安全機構です。器具で固定したり、ひもで縛ったりして無効化するのはやめましょう。



後進時非常停止装置

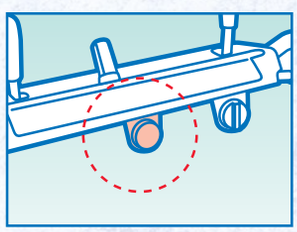
上下のバーとも後進時に押すと機械が停止します。

※令和5年4月以降の350kg以上の生産モデルに適用されています。



緊急停止クリップ

作業時には必ずクリップを体に付けてください。クリップを体に付けておけば、機械から離れた時に停止させることが出来ます。

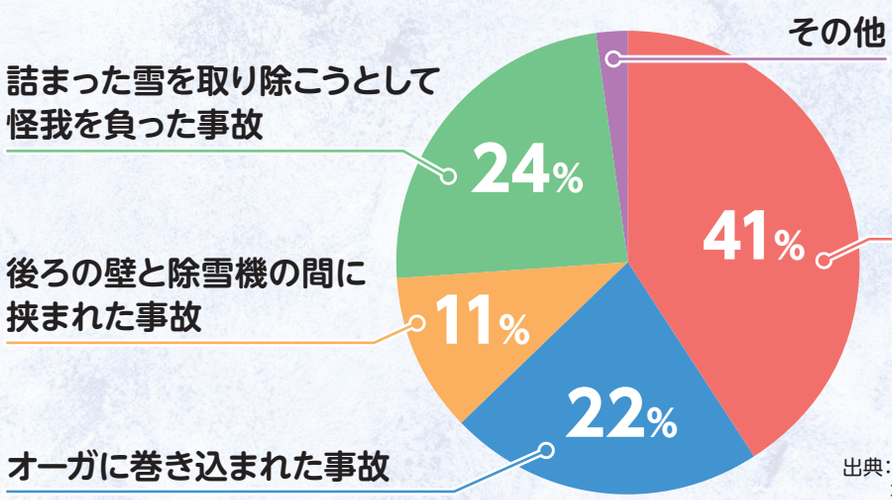


緊急停止ボタン

ボタンを押すと機械が停止します。

● 定期点検を行い、安全装置やブレーキ、クラッチは正しく動作するようにメンテナンスを行ってください。

歩行型除雪機の重大事故の主な事故要因



出典：NITE NewsRelease（R3年12月23日）
事故事象別の事故発生件数より。

除雪中の事故が起こる原因を知り、正しく使用してください。

⚠ 注意喚起事項

- 作業前には取扱説明書をよく読んで、正しい使い方を理解する。
- 屋根からの落雪には十分注意して作業する。
- 屋内や換気の悪い場所では一酸化炭素中毒の恐れがあるのでエンジンをかけない。
- 雪かき棒は必ず取り付ける。

古い機械（平成16年4月以前）にはデッドマンクラッチ機構が装備されていない機種もあります。

【問合せ】今金町くらし安心課　☎0137-82-0111